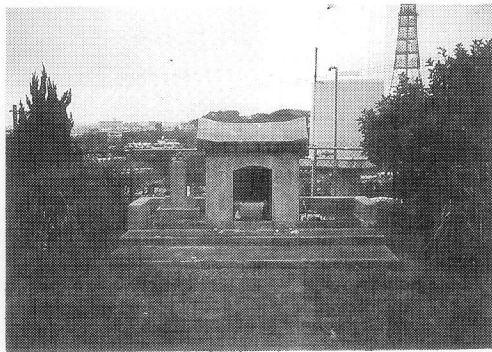
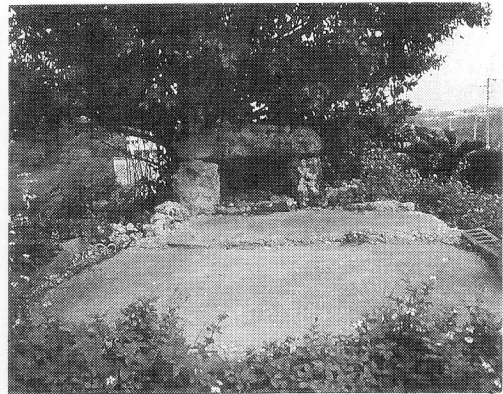


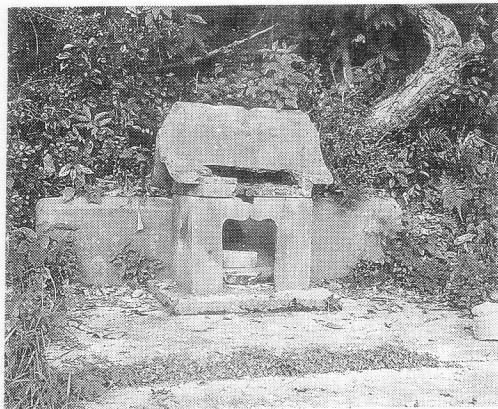
ビジュン



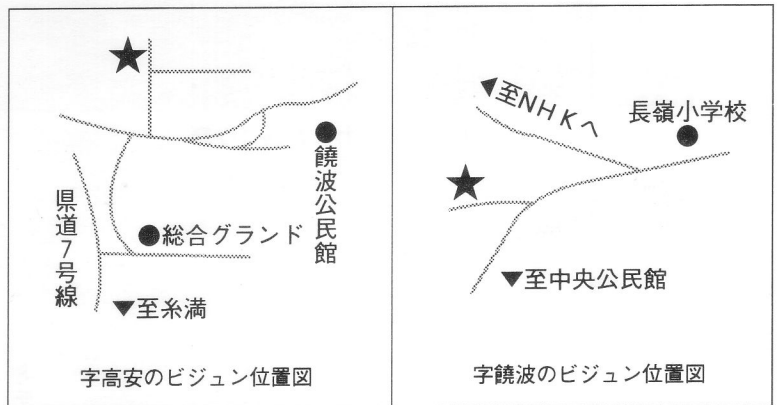
高安のビジュン



饒波のビジュン



宜保のビジュン



高安・饒波のビジュン位置図

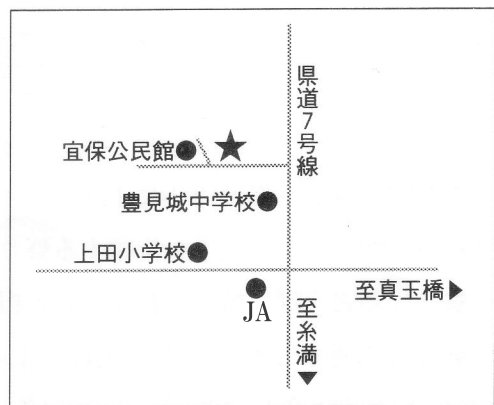
ビジュンとは一般的にはビジュルと呼ばれ、「靈石を祀る習俗」で、主に沖縄本島に分布しており、本市には字高安、字饒波、字宜保の3か所にビジュンがあります。

字高安のビジュンは高安集落の北東側、饒波集落との境の高台にあります。饒波のビジュンは饒波集落の北側、市道100号線沿いにあります。

字高安では毎年旧暦の9月13日にビジュンヘーシという行事が行なわれ、戦前はその前日に部落の役員が馬に乗って瀬長島に行き、サンゴ石を拾ってきて祠に納めたといわれます。

また、各家々等から重箱を持って参拝に集まり、夜遅くまで三味線を弾き、歌い、踊ったといわれます。

1年以内に出産や家屋の新築のあった家庭ではビジュンに報告し、酒やウブク（赤飯の盛飯）を供えたといわれます。ビジュンを拝むのは高安区民のみでなく、遠くは中部や首里、那覇からも参拝にくるといいます。



宜保のビジュン位置図